

お知らせ

■神学部 OCW を公開

2022年3月、「同志社大学神学部・神学研究科オープンコースウェア（OCW）」を公開しました（末尾のアドレスおよび神学部 HP からアクセス可）。本 OCW では、同志社大学神学部・神学研究科に関連する講義や講演会などの動画および資料を公開しています。神学部での学びと知を社会に還元し、発展させることを目指しています。特に、受験生に対しては対面での模擬講義に並ぶものとして、積極的に本 OCW を活用していただきたいと願っています。

オープンコースウェアは2003年9月にマサチューセッツ工科大学が始め、授業の関連資料などを公開する取り組みは全世界に広がっていきました（本学にも OCW ページがあります）。当初は講義資料などが中心でしたが、動画が普及した現代においては、動画コンテンツを配信することが主流となり、神学部・神学研究科 OCW においても講義動画（および講義資料）が中心となっています。現在、84の動画コンテンツが掲載され、多様な切り口で検索できるようになっていますが、今後、さらに拡充していく予定です。

なお、本 OCW は ALL DOSHISHA 教育推進プログラム「社会実践のためのブレンディッド・ラーニングの構築—「地の塩」プロジェクト」の一環として構築されました。

<https://ocw.theo.doshisha.ac.jp>

■『新島襄365』等 Kindle 版を刊行

良心学研究センターでは、すでに学内教職員・学生等に配布してきました『新島襄365』（2019年）および『パンデミック時代における良心』（2021年）を、さらに多くの人に読んでもらうために、Kindle 版（Amazon の電子書籍）として刊行しました。Kindle 版は検索機能が充実しており、『新島襄365』の膨大なテキストの中から目当ての言葉を瞬時に探し出すことができるという紙版にはない魅力があります。また、スマホ、タブレット、PC など、多様な端末で読むことができます。『良心を考えるために』（増補改訂版、2018年）も近いうちに Kindle 版を刊行する予定です。

なお、上記刊行物の紙版は、いずれも残部がありますので、学生や知人に配布したい等の希望があれば、ご連絡ください（神学部・小原克博 kkohara@mail.doshisha.ac.jp）。学内便で送付させていただきます。

『良心学入門』（岩波書店、2018年）、『良心から科学を考える——パンデミック時代への視座』（岩波書店、2021年）などを含む、良心学研究センター編の刊行物一覧は下記ページよりご覧いただけます。

<https://ryoshin.doshisha.ac.jp/jp/publication/>